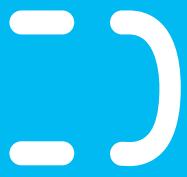


Annual Report
6th Season
(2017.10~2018.9)



Annual Reportについて

本報告書は事業報告書と事業計画書の2部構成としています。

対象期間は第6期(2017年10月1日～2018年9月30日)及び第7期(2018年10月1日～2019年9月30日)としています。

法人概要 [2018年12月18日末日現在]

- 名 称 認定NPO法人にこスマ九州
- 設立日 2012年10月11日
- 認定取得日 2016年6月23日 認定番号 15-6-1
- 所在地 福岡市南区塩原4-3-6 Mパレス大橋101
- 連絡先 Tel 092-553-6408 Fax 092-981-6980 Mail info@nicosuma.net
- web ページ <http://nicosuma.net>
- Facebook <https://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>
- LINE @tilk8829z
- 会員数 正会員33名、サポート会員187名、にこスマメイト11名
- 理 事 白石 恵子(代表理事)、江口 尚美、大園 秀一、坂田 友、中山 秀樹、古嶋 研史、吉田 純一、井本 圭祐
- 監 事 張 光陽、東島 明子
- 運営スタッフ数 13名
- 正味財産 4,366,215円
- 事業目的(定款第3条)
この法人は、小児がん経験者とその家族などに対して、小児がん経験者の健康状態に対する悩みの解消や生活の質の向上のため、キャンプや様々なイベント及び啓発活動・就労支援等を行い、小児がん経験者の生活の質(QOL)の向上に寄与することを目的とする。

■ 事業内容(定款第5条)

- (1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催
- (2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催
- (3) 小児がんに対する啓発活動
- (4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業
- (5) その他、この法人の目的達成のために必要な事業

第6期事業報告

(1) 小児がん経験者のための交流キャンプの開催

○にこスマキャンプ 2018.春

日時：2018年3月24日（土）

会場：ふれあいの家南筑後（八女市）

参加人数：参加者 22名、サポートスタッフ 27名、運営スタッフ 20名（小児がん経験者 42名参加）

○にこスマキャンプ 2018.夏

日時：2018年8月18日（土）～8月19日（日）

会場：ふれあいの家 南筑後（八女市）

参加人数：参加者 31名、サポートスタッフ 34名、運営スタッフ 15名（小児がん経験者 44名参加）

(2) 小児がん経験者やその家族の交流会の開催

○にこトーク

日時：2017年12月9日（土）

会場：TKP カンファレンスセンターハン神（福岡市）

参加人数：参加者 10名

ONPO 法人5周年記念イベント にこスマ九州の集い

日時：2018年2月12日（月／祝）

会場：サットンホテル博多シティ（福岡市）

参加人数：参加者 60名

○にこスマ家族の集い

日時：2018年5月6日（日）

会場：ざうお BBQ ガーデン（福岡市）

参加人数：参加者 15家族・56名、運営スタッフ 5名（小児がん経験者 21名参加）

○にこトーク

日時：2018年7月7日（土）

会場：天神貸し会議室（福岡市）

参加人数：参加者 9名

(3) 小児がんに対する啓発活動

にこスマチャリティーカレンダー、オリジナルグッズ、にこスマたより vol10,11

レモネードスタンド in ふくおか、リレー・フォー・ライフジャパン2018福岡

(4) 小児がん経験者などに対する就労支援事業

小児慢性疾病児童等自立支援員による相談支援に関する研究報告会

[イベントレポート]

にこスマキャンプ

～小児がん経験者のための交流キャンプ～



2018年3月24日に「にこスマキャンプ2018.春」を行いました。今回は、いつも夏キャンプを行っている「ふれあいの家南筑後」で開催しました。天候にも恵まれ暖かく過ごしやすく、自己紹介カタルタ、にこスマスタンプラリー、壁掛けパネル作りなど盛りだくさんの1日でした！

自己紹介カタルタでは、カードを3枚選びそこに書かれてる質問に答え自己紹介をしました。「好きなキャラクターは？」などの質問から話が広がっていき班の中で親睦を深めていきました。また全体でバースデーサークルを行い、ほとんど間違える事無く全体の交流も行う事ができました！

昼食は、好きな食材をつめ、自分でおにぎりを作り美味しく食べました。またたくさんあった唐揚げもすぐに無くなってしまい、にぎやかな昼食になりました。

お昼からの壁掛けパネル作りでは、包装紙や折り紙などをパネルに貼り、デコレーションした後に班のメンバーなどからメッセージを貰い、オリジナルの壁掛けパネルを完成させました。

創作活動のあとは、にこスマスタンプラリー！各班、9箇所のチェックポイントを巡り、問題に答えゴールしたタイムを競う活動でした。どの班も9箇所のチェックポイントをみんなで協力しながら進行していましたが、最後のポイントの万歩計を1000になるまで振り続ける所で苦労したようでした。結果発表では、同タイムが2班もあり驚きましたが、子どもたちは嬉しそうに景品を貰っていました。

またねの会では、子どもたちやサポートスタッフで1日の感想を共有したり、恒例の「また会う日まで」や「にこスマのうた」を歌い、あっという間に1日が過ぎてしまいました。

今回は子どもたちの人数が少なく、サポートスタッフも初参加の方が多かったのですが、1つ1つの活動の中身が濃くとても充実し、たくさんの笑顔が見ることができました。次回の夏キャンプでもたくさんの笑顔が溢れるようなキャンプにしたいと思います！また元気いっぱいの子どもたちに会えるのを楽しみにしています！

（運営スタッフ 原田 真樹）



2018年8月18日～19日に、にこスマキャンプ2018.夏を開催しました。今年は例年よりも暑い日が続いていたので心配でしたが、過ごしやすい2日間となりました！

自己紹介ゲームでは自分の名前を用いたキャッチフレーズを使い、趣向を凝らした自己紹介をしてきました。それぞれ印象に残るものばかりで、すぐにみんなの名前を覚えることができました！

お昼ご飯は毎年お世話になっているコストコさんが来て下さいました。たくさんのお肉・野菜を焼いて頂き、お腹いっぱい食べました。

お腹が満たされた後は、夜の夏祭りに向けて創作活動でうちわ作りをしました。表には好きな絵やシールなどを貼り、裏にはメッセージを書いてもらうなど様々なうちわを完成させました。そして、いよいよ待ちに待った夏祭り！今年は浴衣や甚平を着て、作ったオリジナルのうちわでとても夏祭りの雰囲気が漂いました。射的や当たる占いなどのブースをみんな楽しく回っていました。最後には花火をし、夜はぐっすりと眠りにつきました。

2日目は眠たい目をこすりながら、みんなでラジオ体操から始まりました。朝食をたくさん食べてから、お話し会です。今回は班が男女、年齢別だったこともあり、高校生グループは就職や進路についての話、中学生は恋愛や学校での生活など具体的な話をしていました。小学生グループでは、病院あるあるや病院食等の話をしていましたが、病気になった年齢が幼く覚えてないという子もいました。辛い治療を行っていても、退院し元気いっぱい楽しい事をたくさんすることで辛い治療の記憶は軽減される事を知りました。その中ににこスマのキャンプはとても意味のあるものだと感じました。そしてキャンプの最後の時間はクッキーデコレーションやクイズコーナーなどのフリータイムでした。

2日間で出来たお友達と回ったりゆっくりしたりと、思い思いの場所で過ごしていました。今回は初参加の子どもが多かったのですが、「また参加したい！」「来年はスタッフとして関わりたい」など口々に言ってくれる子ども達がたくさんいました。これからもにこスマキャンプを続けていく事が大切だと思います。

次は春夏合せ19回目のキャンプです。ここまでキャンプを続けて来られたのは、毎回参加してくれる皆さんやたくさんの方のご支援で開催出来ています。いつも感謝の気持ちでいっぱいです！また、成長した子ども達、皆さんに会えるのをとても楽しみにしています！

(運営スタッフ 原田 真樹)

[イベントレポート]

にこトーク

～小児がん経験者やその家族の交流会～



2017年12月9日に、記念すべき10回目の「にこトーク」を行いました。今回は初めて会議室での開催の中、久しぶりのメンバーや初参加の方も集まり、懐かしくも新鮮な雰囲気でした。

まずは全員で自己紹介を行い、にこスマキャンプのことや学生時代の思い出など、いろいろなことを語り合いました。中でも小児がんを経験した人が、様々な職に就いたり、新しい家族ができたりする話は、まだ将来が漠然としている私にとって大きな自信になりました。

後半は、小児がん経験者が恋愛や結婚をする時、相手に病気のことをどのように伝えるか、という質問が出たので、全員で考えてみました。病気になったからこそ今の自分があるのだからそこを理解してほしい、理解してくれない人とは付き合えない、経験者同士が結婚したからといって互いのことを全てわかり合えるというわけではない、など様々な意見が出ました。他にも、闘病生活を笑い話にして伝えていること、親しさの度合いによって話したくないと感じる人がいること、間違った情報が伝わりそうで不安なこと、などが印象に残りました。

同じような世代が集まるにこトークだからこそ、思い出話に花が咲き、楽しい時間を過ごすことができました。今後も経験者が普段話せないことを話し合い、安心して過ごせる場所になってほしいと思います。

(運営スタッフ 山本 芙優)



2018年7月7日に11回目となるにこトークを行い、10人が参加しました。社会人・大学生の参加だったため、仕事をするうえで苦労したこと等を中心に話をしました。仕事の面接の際に病気のことを伝えるべきなのか、また正しく理解してもらうにはどう説明すべきなのかという悩みを聞いて、社会に出てからも病気と向き合って行かなければならぬことを感じました。また、同じ病気を経験していても考え方や退院後の生活に違いがでること、クラスまたは友人に病気について話すタイミングにも様々な意見があり、とても深い内容を話し合うことができました。

私は、今回初めてにこトークに参加をしました。どういった雰囲気かあまりイメージがつかめていなかったのですが、気軽に自分の近況を話したり、気になっている話題を皆に問い合わせ考へてみたりとそれぞれが感じたことを素直に話し合える場所だと思いました。

(運営スタッフ 小樋井 麻衣)

にこスマ家族の集い

～小児がん経験者やその家族の交流会～



2018年5月6日(日)にざうおBBQガーデンにて第6回目にこスマ家族の集いを行いました。

今回の家族の集いは参加人数が過去最大の15家族56名の方に参加していただきました。天候はあいにくの雨でしたが家族揃っての自己紹介、ミニゲーム、昼食にはバーベキューをみんなで食べ、午後からは創作活動、スイカ割りなどをしました。

午後からは小雨になり子供たちは砂浜へ出てシャボン玉や遊具で遊んだりお母さんやお父さん方は談笑などをして楽しく過ごしていました。

家族の集いも沢山の家族のご協力により成り立っています。過去に参加した事のあるご家族はまた次回も参加していただきたいのと、まだ参加したことの無いがん経験者ご家族には是非参加していただきたいと思ってます。家族の集いに参加して、普段とは違う家族の時間を過ごされてみてはいかがでしょうか?

(運営スタッフ 酒井 溪佑)

NPO法人化5周年記念にこスマ九州の集い

～小児がん経験者やその家族の交流会～



2018年2月12日ににこスマ九州法人化5周年記念イベント「にこスマ九州の集い」を行いました。

2009年9月に前身である「にこにこスマイルキャンプin九州実行委員会」を立ち上げ、2012年10月にNPO法人にしました。日頃より私たちの活動を応援いただいている支援者の皆様、そして活動に参加してくれている小児がん経験者やそのご家族、にこスマ九州の活動に興味をもっていただいた方など約60名の方が参加してくださいました。

前半は、にこスマ九州の活動の様子などを代表の白石からお話をさせていただきました。後半は運営スタッフから自身の闘病の体験やにこスマ九州の活動に参加するようになり、自分の中でどのようなことに変化があったなどを話しました。「病気のことで辛いこともあるが、にこスマでの出会いが心の支えになり頑張っている」ととても嬉しい言葉も聞くことができました。

会場には小児がん経験者で昨年出産した元運営スタッフもお子さんを連れて参加してくれ、親御さん達に勇気を与えてくれていました。

法人となり5年目の活動を無事に終えた私たちですが、今後も小児がん経験者と共に様々な活動を行ってまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

(事務局 井本 圭祐)

にこスマチャリティーカレンダー・にこスマオリジナルグッズ

～小児がんに対する啓発活動～

チャリティカレンダー 発行部数：6,500 部 寄付金額：3,070,763 円



オリジナルグッズ

オリジナルチャリティーグッズとして、ハンドタオルとふせん、トートバッグをご寄付いただいた方にプレゼントしています。

ハンドタオルは、にこスマ九州のロゴを刺繡し、とても肌触りの心地の良い国産タオルです。ふせんは、紙マッチのようなケースに入ったかわいいカラーのビニールふせんです。半透明のふせんなので、アンダーラインのように文字の上に貼ったり、直接文字を書いたりできます。2018年2月からトートバックバックが加わりました。天然コットン100%のしっかりとした生地で斜め掛けもできる2way仕様となっています。



レモネードスタンド in ふくおか
～小児がんに対する啓発活動～



2018年7月29日(日)博多駅前広場で「レモネードスタンド in ふくおか」を開催しました。この活動は、アメリカの小児がんの少女が治療法開発のための研究基金を集めるために始めたもので、今年で10回目の開催となりました。にこスマ九州は昨年から共催として参加しています。今年もレモネードはコストコホールセールジャパンさんにご寄付いただきました。

当日は時折雨が降る中、運営スタッフや子ども達、多くのボランティアの方と一緒にレモネードやチラシを配り、募金を呼びかけました。中には治療中の子どももあり、力いっぱい呼びかける姿は私達にとって大きな励みになりました。同時に、小児がんについてのパネル展示と小児がんの子ども達の絵画展も行いました。たくさんの方々が足を止めてくださり、小児がんに対する社会の関心が深まっていたことを感じました。

台風が接近していたため開催が危ぶまれましたが、無事に終了することができました。当日は302,661円の寄付金が集まり、公益財団法人がんの子どもを守る会とにこスマ九州に寄付いたしました。

荒天の中ご支援、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

(運営スタッフ 山本 芙優)

リレー・フォー・ライフジャパン2018福岡
～小児がんに対する啓発活動～



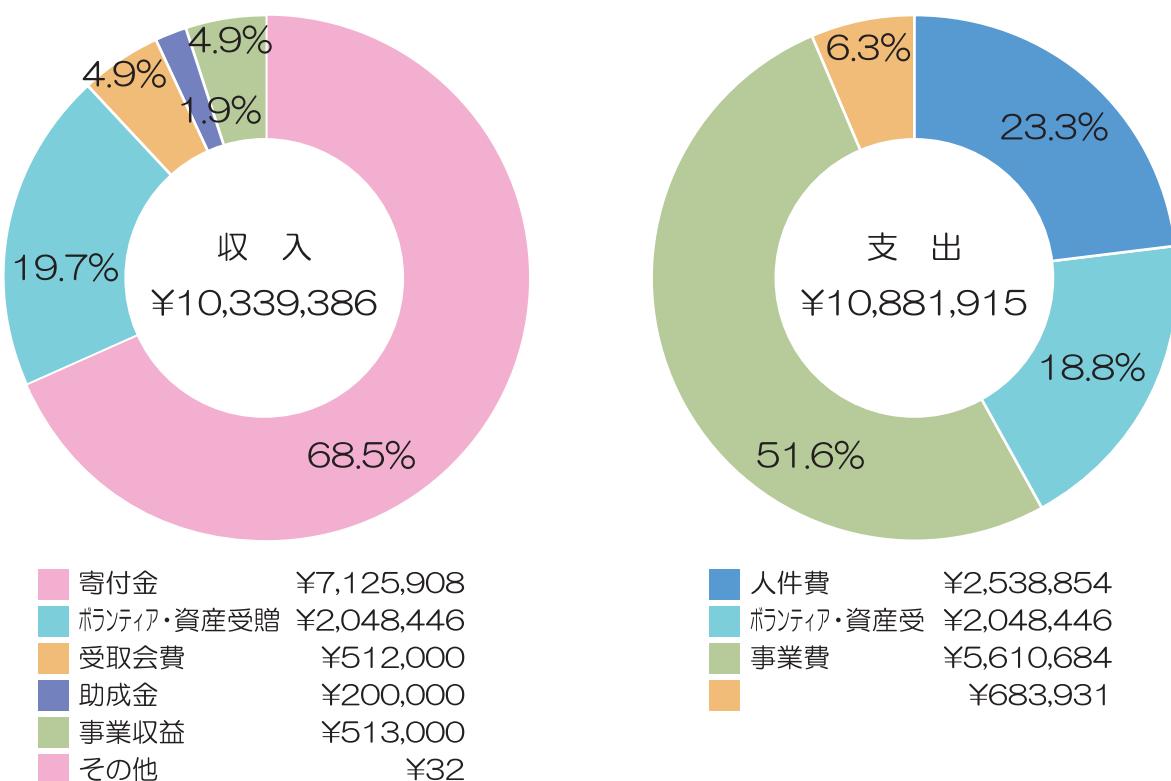
2018年9月8日～9日にかけて開催されたリレー・フォー・ライフジャパン2018福岡に参加しました。リレーフォーライフはがん経験者(サバイバー)・家族・その他支援者(ケアギバー)の方達が参加するがんの啓発活動として、24時間歩き続けるイベントです。

今年は福岡での10回目の開催で講演や九州がんセンターのサテライト会場との中継・対談などあり、いつもより賑やかな雰囲気でした。にこスマ九州ブースではレモネードスタンドとキャンディーくじを行い、ご寄付を募りました。ブースにはキャンプに参加してくれている子どもとご家族やサポートスタッフとして参加してくれている小児がん経験者などたくさんの方が参加してくれました。

時折雨の降る中行われた24時間でしたが、今回運営スタッフの原田真樹さんが個人周回数第2位を受賞し、記念に残るリレーフォーライフとなりました。

(事務局 井本 圭祐)

第6期会計報告



活動計算書

(法第10条第1項関係様式例)

第6期 活動計算書

2017年10月1日から2018年9月30日まで

科 目	金 額 (単位：円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員会費	165,000	
サポート会員会費	341,000	
にこスマメイト会費	6,000	512,000
2 受取寄付金		
受取寄付金	7,125,908	
ボランティア受入評価益	1,815,200	
資産受贈益	233,246	9,174,354
3 受取助成金		
助成金	200,000	200,000
4 事業収入		
事業収入	513,000	513,000
5 その他の収益		
経常収益計	32	32
		10,399,386
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費	3,395,913	

科 目	金 額	(単位：円)
(2) その他の経費		
業務委託費	275,095	
会議費	59,308	
旅費交通費	1,516,078	
食糧費	102,847	
資産受贈費用	233,246	
通信費	325,664	
消耗品費	890,372	
印刷費	1,283,503	
会場費	650,081	
広告宣伝費	4,607	
水道光熱費	123,196	
研修費	8,000	
諸会費	20,460	
支払手数料	8,664	
地代家賃	283,501	
賃借料	6,994	
保険料	43,458	
涉外費	8,856	
その他の経費計	5,843,930	
事業費計		9,239,843
2 管理費		
(1) 人件費	958,141	
(2) その他の経費		
業務委託費	175,422	
会議費	366	
旅費交通費	39,000	
通信費	99,787	
消耗品費	133,555	
水道光熱費	30,833	
諸会費	4,158	
支払手数料	10,361	
地代家賃	187,499	
租税公課	2,950	
その他の経費計	683,931	
管理費計		1,642,072
経常費用計		10,881,915
当期経常増減額		△ 482,529
III 経常外収益		0
IV 経常外費用		0
当期正味財産増減額		△ 482,529
前期繰越正味財産額		4,848,744
次期繰越正味財産額		4,366,215

貸借対照表

2018年9月30日現在(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	4,417,241	未払金	23,033
立替金	12,567	前受金	3,000
		預り金	37,560
		負債の部合計	63,593
		正味財産の部	
		【正味財産】	
		前期繰越正味財産	4,848,744
		当期繰越正味財産増減額	△ 482,529
		正味財産の部合計	4,366,215
資産の部合計	4,429,808	負債及び正味財産合計	4,429,808

第7期 事業計画

【年間スケジュール】

2018年11月

11月16日～19日

12月16日

●にこスマチャリティーカレンダー

500円以上ご寄付いただいた方へ入院中やにこスマキャンプに参加した子ども達が描いた作品を集めて制作したカレンダーをプレゼントいたします。

●SIOP(国際小児がん学会)

啓発活動として、京都で開催される国際小児がん学会の会場において、にこスマ九州の活動PRを行います。

●にこトーク

17歳以上の小児若年性がん経験者のための茶話会です。それぞれが抱える悩みや不安、日々の出来事などの話を同じ仲間だからこそ気軽に語り合える場所です。

●にこスマたより vol.12

3月30日

5月

7月

●にこスマキャンプ 2019.春

小児がん（またはそれに準ずる病気）を経験した子ども達の交流キャンプです。自然の中での活動や団体行動での楽しさを体験する場を提供し、同じ経験を分かち合う仲間との友達づくりを目的としています。

●にこスマ家族の集い

病気を経験した子どもと、ともに病気に取り組む家族が集う場です。BBQ やレクリエーションを通して家族同士の交流や家庭内の絆を深めることを目的とします。

●にこスマたより vol.13

7月

8月17日～18日

9月

●にこトーク

●にこスマキャンプ 2019.夏

●レモネードスタンド in ふくおか

小児がんに対する啓発活動してレモネードの配布や募金活動を行います。

●リレー・フォー・ライフ

がん患者とその家族・支援者らががん征圧に向けて夜通しチームで歩き勇気をと希望を分かち合うイベントです。にこスマ九州はチームとして参加しています。

【啓発活動】



小児がんの啓発と活動資金の調達のため、支援自販機の設置とにこスマオリジナルグッズやチャリティカレンダーでの啓発活動を行います。

支援自販機については、売上の一部がコカ・コーラウエストジャパン様より寄付されます。支援場所の提供または設置していただける場所がありましたらご連絡をお願い申し上げます。

なお設置については新設または増設に限らせていただきます。



第7期 活動計算書(予算)
2018年10月1日から2019年9月30日まで

科 目	金 額		(単位:円)
I 経常収益			
1 受取会費	590,000		
2 受取寄付金	7,300,000		
3 受取助成金	900,000		
4 事業収入	470,000		
5 その他の収益	100		
経常収益計			9,260,100
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費	4,110,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	100,000		
会議費	75,000		
旅費交通費	1,630,000		
通信費	290,000		
消耗品費	950,000		
印刷費	1,360,000		
広告宣伝費	20,000		
食糧費	150,000		
会場費	700,000		
研修費	80,000		
諸会費	20,000		
賃借料	10,000		
水道光熱費	25,000		
保険料	55,000		
涉外費	35,000		
支払手数料	15,000		
租税公課	100,000		
資産受贈費用	200,000		
その他の経費計	5,815,000		
事業費計			9,555,000
2 管理費			
(1) 人件費	370,000		
(2) その他の経費			
業務委託費	120,000		
会議費	5,000		
旅費交通費	200,000		
通信費	120,000		
消耗品費	200,000		
印刷費	20,000		
地代家賃	620,000		
水道光熱費	60,000		
涉外費	50,000		
支払手数料	10,000		

科 目	金 領	(単位 : 円)
雑費	10,000	
その他の経費計	1,415,000	
管理費計		1,785,000
経常費用計		11,340,000
当期経常増減額		△ 2,079,900
Ⅲ 経常外収益		○
Ⅳ 経常外費用		○
当期正味財産増減額		△ 2,079,900
前期繰越正味財産額		4,366,215
次期繰越正味財産額		2,286,315



小児がん経験者のための支援団体
ニコスマ九州